

厚生労働省
群馬労働局発表
令和7年6月27日

【照会先】

群馬労働局労働基準部健康安全課

課長 穂積 常之

主任地方産業安全専門官 木村 正義

(電話) 027-896-4736

報道関係者 各位

前橋七夕まつりで熱中症予防と労働災害防止の 啓発活動を実施します

群馬労働局（局長 ^{うえのやすひろ} 上野康博）では、「令和7年度 第75回前橋七夕まつり」において、「熱中症予防」（※1）と「労働災害防止」（※2）を内容とするオリジナルうちわを配布し、7月に増加が懸念される熱中症の防止と5年連続で増加している県内の労働災害防止の啓発活動を実施します。

日時：令和7年7月11日（金）16時00分から

場所：中央通り商店街 中央通りと銀座通りの交差点付近
（地図をご参照ください）



実施予定場所

※当日は目印に「群馬労働局」の幟旗を用意します。

前橋七夕まつり公式サイト <<https://maebashi-tanabata.jp/>>

取材いただける場合は、令和7年7月10日（木）15時00分までに上記照会先あてにご連絡をお願いします。

※1 厚生労働省では、労働災害防止団体や関係省庁と連携し、職場における熱中症予防対策について周知・啓発を行う「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」（キャンペーン期間：5月1日から9月30日）を実施中ですが、7月は「重点取組期間」となっています。全国的には熱中症で1年間に約30人が亡くなり、約1,000人以上が4日以上仕事を休んでおり、6月1日から労働安全衛生規則が改正され、職場における熱中症対策が強化されました。

※2 労働災害防止については、「第14次労働災害防止5か年計画」（計画期間：令和5年4月1日から令和10年3月31日）を推進中ですが、2年目の令和6年に群馬労働局管内で発生した休業4日以上死傷者数（新型コロナウイルス感染症を除く）は2,646人（前年同期比+50人）と5年連続で増加しており、このうち死亡者数は16人（前年同期比-1人）に及んでいます。令和7年は計画の中間年である3年目であり、「労働災害の減少への転換」の実現を目指しています。